

大荒田交通公園SL整備による 郷土と鉄道の関わり

【団体名】わらてつ倶楽部

【担当部署】都市整備部 道路公園課

【提案型】自由テーマ

【協働の形態】補助

1. 事業の目的

大荒田交通公園SLの整備および周辺の清掃を行うことで、公園を利用する子どもたち・市民へのSL保存の意義および環境整備意識の啓発を図るとともに、産業遺産としてのSLの意義、蕨との関わり
の啓発を図る。

2. 実施内容

わらてつまつりへの協力

日時：27年7月12日（土）・13日（日）10:00～17:00

会場：くるる

内容：企画や展示物の提供、クイズラリーのサポート業務
などを実施。約6,000人の来訪者に楽しんでいただ
いた。



わらてつまつり

SLの清掃・塗装と周辺の清掃

11月と12月に計3回実施（大荒田交通公園）

運転室やボイラーの上部を含め、車両全体に堆積した枯れ
葉の除去をはじめ、泥やほこりなど強力な汚れを高圧洗浄
機での清掃、SLの腐食防止を図るため上部を覆っていた
木の枝の伐採、SLの塗装、周辺の清掃などを行った。



SLと周辺の清掃

SLまつり開催

日時：27年12月13日（土）10:00～14:00

会場：大荒田交通公園

内容：SL運転室の公開では、ボイラー室（釜）内の炎の
再現（LED使用）や電子音を用いた汽笛の再現を
実施。他にプラレールで遊ぶコーナーの設置やSL
との記念写真の撮影、風船の配布やフランクフルト
の販売などを実施。園児から小学生の親子を中心に
延べ300人が来園した。



SLまつり

3. 役割分担

- (1) 団体：SL保存活動および周辺清掃の実施、啓発活動（SLまつりの企画・運営）
- (2) 市：活動へのアドバイス、公園使用許可、市広報紙やホームページへの掲載

4. 事業費と主な支出内容

- (1) 事業費：総額 262,315 円（うち蕨市協働事業補助金 200,000 円）
- (2) 支出の主な内容
備品代、消耗品費、通信費、保険料、印刷代

5. 協働による効果

【わらてつ倶楽部】

SLの補修、清掃などを行うことで、公園を利用する子どもたちを含む市民、または近隣住民へ産業遺産として、文化財保護の意識の向上と活動意義を周知することができた。

【道路公園課】

SLの整備・維持管理に関しては、予算や人手の面で行政だけでは困難だったので、地域の団体がこうした保全活動に取り組んでいただけるのは心強い。市としても支援していきたい。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

【わらてつ倶楽部】

SLまつりなどのイベントを実施することで、公園利用者を含め市内外の鉄道ファンの交流を深められた。今後もSLまつりが浸透して、たくさんの市民が「鉄道のまち・蕨」を誇りに思ってもらえるように、活動を続けていきたい。

【道路公園課】

SLまつりを地域ぐるみで盛り上げるため、開催時期、告知方法などを再度検討する必要がある。また、イベント内容も鉄道ファンだけではなく、公園利用者や地域住民にも楽しんでいただける内容も取り入れてほしい。